



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2540

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

CONTENT'S

● 表紙	1	● クラブ活動報告/能代・山本近隣5クラブ合同例会	6
● 柳谷ガバナー メッセージ	2	● 新入会員のご紹介、物故会員	
● 国際ロータリー会長 メッセージ	3	● コーディネーターNEWS	7
● 地区チーム研修セミナー報告	4	● 3月のRIレポート、1月会員数、出席率報告	8
● 米山記念奨学生歓送会開催報告	5	● ガバナーより今月のことば、文庫通信	
ロータリー財団年次寄付状況			



田沢湖 刺巻湿原 ミズバショウ群生地 撮影 能代RC 島崎博人会員

国際ロータリー第2540地区
ガバナー 柳谷悦麿

〒016-0825 秋田県能代市柳町9-23 プラザ都内
TEL.0185-74-8586 FAX.0185-54-5060



水と衛生

地球は水の惑星といわれていますが、地球上の水の総量の内、私たちが利用できる淡水は約2.5%です。その大部分は南極や北極の氷山などで、人間を含めた陸上生物が利用できる湖水・河川水や地下水は全体の0.01%にも満たないのです。

その限られた水資源は、地球温暖化・人口増加・大規模農業・水質汚染・地域紛争などにより深刻な事態をむかえています。

現在、世界の約7億人が水不足の状況で生活しており、不衛生な水しか得られないために毎日4,900人（年間約180万人）の子どもたちが亡くなっています。

また、24億人の人々が衛生的なトイレを利用することが出来ず、その内9億人は屋外で排泄を続けています。（2015年国連調査）

このような背景の中、1992年6月にリオデジャネイロで開催された「地球サミット」において「世界水の日」が提案され、12月の国連総会で制定されました。（毎年3月22日）さらに1996年、世界銀行とユネスコが中心となりシンクタンク「世界水会議」が設立され、1997年から3年に1度「世界水フォーラム」が開催されています。（2018年3月18日～23日までブラジルで第8回大会が開催予定）

このような世界の取り組みと軌を一にして国際ロータリーは「水と衛生」を重点目標のひとつとして活動しています。そしてこのように述べています。

『私たちの活動は、井戸を掘るだけではありません。きれいな水と衛生設備を提供した上で衛生や伝染病予防に関する教室を行うことで、コミュニティ全体を改善し、子どもの通学率を高めています。』

一例を紹介します。レバノンのすべての学校にきれいな水を提供しようとするプロジェクトです。2011年、レバノン北部のロータリーが財団補助金を利用して始めたものです。その過程において、カトリック・マロン派、ギリシャ正教、アルメニア正教、ムスリムなど様々な宗派に属する人々と協力したことで違った宗教的・政治的観点について理解を深めることができたそうです。さらにレバノンの教育省、ワールドビジョン、ユニセフ、赤十字からの協力を得ています。現在200校にきれいな水を提供していますが、目標は3年以内に1,535校でそれを実現することだそうです。

このような活動は世界各地で行われています。私たちにできることは……。



2017-2018年度ガバナー
Yanagiya Etsumaro
柳谷悦磨

ローターアクトの50周年を祝いましょう



親愛なるロータリアンの皆さん、最初のローターアクトクラブが1968年に創設されてから、今月で50年を迎えます。本号ではローターアクト特集として、世界中で変化をもたらすローターアクターの活躍に注目してみましょう。

ローターアクトが誕生してから半世紀で、世界は大きく変化しました。テクノロジーと情報経済の台頭、教育の普及、インターネットの計り知れない影響力といった変化に最もインパクトを受けているのは若い世代です。ローターアクトが創立した当時は、10～20代の起業家やCEO（最高経営責任者）というのは想像もつかないものでした。今日、若い世代にはかつてない実行力が備わっています——そして、ロータリーは彼らのアイデアや熱意をこれまでになく必要としています。

ロータリーは何年もの間、青少年と若い社会人のプログラムを、価値が高く実りの多いプログラムとしてではなく、単にロータリー入会へとつながる前段階として捉え、ローターアクトの価値を見誤っていました。しかし、ローターアクターは、ロータリーの奉仕活動における真のパートナーです。

今日、ロータリークラブが存在する世界の国々で、1万を超えるローターアクトクラブがあり、推定25万人のローターアクターが活動しています。彼らの持つリソースと比して、ローターアクトが生み出す奉仕の影響には目を見張るものがあります。平均的なロータリークラブと比べ、自由に使える資金ははるかに少なくとも、驚くべき活動成果を上げているのです。彼らのエネルギー

とビジョンは、私たちロータリー家族と地域社会に素晴らしいものをもたらします。そして私たちはそのことを高く評価しています。

しかし、ローターアクトクラブを提唱しているロータリークラブは27%で、この割合は長年あまり変わっていません。また、ローターアクト卒業後、ロータリークラブに入会するローターアクターはあまりにも少数です。ローターアクト50周年を迎えた今、全てのロータリークラブにローターアクトクラブの提唱もしくは、既存のローターアクトクラブとの関係強化を呼び掛けます。

定期的な合同会合を計画し、協同プロジェクトを企画し、ローターアクターに手を差し伸べましょう。そして、手助けできることはないか尋ねるだけでなく、どうすれば力を合わせて活動できるか探りましょう。ローターアクトとその会員のことを知りましょう。そして、入会を待ち望んでいるロータリークラブがあるということを、全てのローターアクターに伝えましょう。

ローターアクトプログラムはこの半世紀、ロータリアンがロータリーに見いだすものと同様、地域社会との絆と奉仕の意味を見つける方法を青少年に教えてきました。ローターアクターは、今日のロータリーを築く一端を担いつつ、将来のロータリーへの架け橋となります。

2017-2018年度国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズブリー

2月18日（日）地区チーム研修セミナー 開催報告

次期地区幹事 加賀 美奈

2月18日（土）秋田ビューホテルで13時より地区チーム研修セミナー打合せ会議を開催しました。会議の初めに柳谷ガバナーより「本日、次年度の行事が始まるということで、肩の荷が軽くなったような気がします。また、富樫さんは私のガバナー補佐でもあり、今年度の地区テーマを次年度に踏襲している感じがしています。私も出来る限り協力します。皆様もどうぞよろしくお願いいたします。」とご挨拶いただきました。次に富樫ガバナーエレクトが国際協議会の報告とRIテーマ・地区方針を発表しパストガバナーの皆様と一時間程意見交換をしました。

その後、地区チーム研修セミナーでは次期ガバナー補佐・地区委員長、パストガバナー、現ガバナー補佐が参加し、次期ガバナー補佐・地区委員長に委嘱状を伝達し、RI方針・地区方針、委員会方針を発表しました。

2018~2019年度RIのテーマは「BE THE INSPIRATION」ロータリー：「インスピレーションになろう」です。RI会長バリー・ラシン氏は「会員や地域の人々へのインスピレーションになって、次世代の為に持続可能な活動を行うように」と呼びかけました。

地区方針は、「私にできる奉仕を見つけよう」をスローガンとし、会員一人一人が真に変化を生み出す奉仕を見つけだし、行動することで自身のロータリアンとしての役割をはたし、更に価値ある存在になって欲しい。今こそ直面する課題に挑戦し、新たな道を切り開くインスピレーション（ひらめき、思いつき、何かをやるという気持ちをおこさせる力）を実現しようではありませんか。そのために具体的な目標としてクラブセントラルの活用と会員増強と維持、人道的奉仕の重点化と増加・ロータリー公共イメージと認知度の向上を実践する。

次に次年度地区委員会方針、柳谷ガバナーと現ガバナー補佐による現況報告を発表していただきました。休憩を挟んで塩谷次期副ガバナーより「ガバナー補佐と地区委員長の役割について」と題して研修が行われ、その後も積極的な意見交換が行われました。最後に柳谷ガバナーより講評をいただき、無事に最初の会議を終えることができました。ご参加いただいた方々に感謝と、今後とも皆様のご協力のもと地区運営に精励いたす所存にございます。どうぞよろしくお願いいたします。



2017学年度ロータリー米山記念奨学生歓送会開催報告

3月3日（土）17:00よりホテルメトロポリタン秋田において、2017学年度ロータリー米山記念奨学生の終了式並びに歓送会が開催されました。4名の卒業生の奨学期間終了を祝い、またこれからの活躍を期待する歓送会となりました。

柳谷悦磨ガバナーのご挨拶に続き、奨学生へ終了証の授与及びカウンセラーに対して感謝状の贈呈がされました。

引き続き、土田博美ロータリー学友委員長より学友会の案内と、第2540地区学友会会長のカビール・ムハムドゥルさん、学友のチンティータ

ンさんから学友会についてスピーチをしていただきました。

歓送会では、米山記念奨学会理事の村上勘一パストガバナーの挨拶と乾杯に続き、奨学生、カウンセラー、世話クラブ会長、大学関係者の方よりこれまでの思い出や今後の抱負、期待などをスピーチしていただきました。

最後は「手に手つないで」の合唱、米山記念奨学会評議員の佐藤博明パストガバナーの中締めで閉会となりました。

国際ロータリー第2540地区
2017学年度ロータリー米山記念奨学生歓送会



ロータリー米山記念奨学



2017-2018年度 ロータリー財団年次寄付状況 (2018.2.28現在)

3月以降寄付を予定しているクラブもいらっしゃるかと思いますが、2月末時点でのクラブ別の状況をお知らせいたします。今年度地区目標は一人あたり\$100となっております。

引き続き、皆様のご協力をお願い申し上げます。

2017-2018年度 財団月次寄付レポート(2月)

(単位：ドル)

No.	クラブ名	累計額	No.	クラブ名	累計額	No.	クラブ名	累計額
1	大館	\$119.00	15	山本	\$267.86	29	本荘南	\$0.00
2	花輪	\$2,739.17	16	能代白神	\$700.00	30	大曲	\$5,592.12
3	鷹巣	\$0.00	17	秋田	\$8,957.04	31	角館	\$0.00
4	大館北	\$37.00	18	秋田東	\$7,203.64	32	大曲南	\$0.00
5	十和田秋田	\$0.00	19	秋田港	\$2,045.76	33	大曲中央	\$5,164.91
6	大館南	\$621.00	20	秋田北	\$1,500.00	34	田沢湖	\$279.00
7	大館中央	\$28.00	21	秋田南	\$4,285.00	35	大曲仙北	\$1,400.00
8	能代	\$3,100.00	22	秋田中央	\$1,308.93	36	湯沢	\$4,750.68
9	能代南	\$300.00	23	秋田西	\$1,200.00	37	横手	\$1,560.00
10	男鹿	\$0.00	24	本荘	\$0.00	38	横手南	\$1,905.81
11	二ツ井	\$1,090.09	25	矢島	\$800.00	39	西馬音内	\$0.00
12	五城目	\$0.00	26	仁賀保	\$0.00	40	湯沢南	\$0.00
13	湯上	\$3,450.00	27	象潟	\$400.00	41	稲川	\$0.00
14	男鹿北	\$0.00	28	本荘東	\$187.53	42	横手東	\$0.00
								\$60,992.54

※7月1日会員数は1,122名(My Rotary 1,118名)

能代・山本近隣5クラブ合同ナイト例会の報告

2月23日、能代、能代南、山本、ニツ井、能代白神の近隣5クラブ合同ナイト例会を能代市柳町・プラザ都で開催しました。開催日は、ロータリー創立記念日を毎年恒例としてきました。

創立113周年の今年は、能代クラブの当番年で約90名の参加をいただきました。

例会では、ポール・ハリス・フェローなど表彰者紹介と新会員の紹介を行い、地区ガバナー補佐と財団委員からは、会員増強と財団地区補助金活用についての提起がありました。

懇親会では、来賓の齊藤能代市長の祝辞と柳谷ガバナーのスピーチをいただき、大高ガバナー補佐の乾杯音頭で宴会に入り、アトラクションの、能代ロータリークラブ合唱団の“早春賦”をはじめ3曲のコーラスに会場が一気に盛り上がりました。

暫くぶりの方、初対面の方など、活発な交流を通じてクラブと会員同士の親睦と友情を育む有意義な会となりました。



能代 RC 宮腰会長のあいさつ



手に手つないで

新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

○能代白神ロータリークラブ

本多 千穂 Honda Chiho

職業分類 生命保険 役 職 営業
勤 務 先 日本生命保険相互会社 入会年月日 2018年1月18日
紹 介 者 太田 たかね



○秋田東ロータリークラブ

石川 重志 ishikawa Atsushi

職業分類 貨物自動車運送 役 職 代表取締役
勤 務 先 北日本運輸株式会社 入会年月日 2018年1月22日
紹 介 者 佐藤 文信



○横手東ロータリークラブ

久保田知子 Kubota Tomoko

職業分類 飲食業 入会年月日 2018年2月1日
勤 務 先 カトリア 紹 介 者 子野日 的



物故会員



○大曲南RC
金谷 安雄 会員

2018年2月10日ご逝去（享年80）
●職業分類：ホテル管理
●ロータリー歴
1985年7月1日入会
会長 2回
ポール・ハリスフェロー 1回



○能代RC
佐藤 成孝 会員

2018年2月13日ご逝去（享年91）
●職業分類：自動車整備
●ロータリー歴
1974年4月入会
メジャー・ドナー レベル1
米山功労者 第3回

Rotary

Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター NEWS

2018年3月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
第2ゾーン担当

■国際協議会(1月14日～20日)が終了しました。”BE THE INSPIRATION/インスピレーションになろう”という次年度会長テーマが発表されました。

“ロータリアンたる者は行動して周りの人と伴に世の中に好ましい変化をもたらしてゆこうよ。そして何よりも自分も変わろうよ”と訴えられました。ロータリーの世界は次年度へ向かって準備を始めましたが、現在私たちは当該年度の仕上げの期間を迎えましたが、成果はいかがでしょうか？5日間の理事会が開かれました。特記すべきことは、会員増強プログラムのフリートーチングでしょうか？皆様にお見せしたくなるほどの熱のこもったものでした。会員の 카테고리、資格案件、ゾーン地域別組織などが語られ、各理事がこの会員増強に必死な努力をされていることが伝わってきました。あの柔軟性あるクラブ運営を応用した新たなクラブの創立の評価はまだ途上です。むしろローターアクトをロータリーに迎える工夫を強化するようです。また、クラブに二つの数字(プロジェクトに費やしたお金とボランティア期間)を明示するよう求められていますが、奉仕活動(お金×期間)で可視化しようとする試みは少なくとも日本ではロータリー運動のマイナス要因となると考えます。これも国によって温度差がありますので一筋縄ではいかないでしょう。

国際ロータリー 理事 斎藤 直美

■「ロータリー・ボイス」ということ

近年、RIは「ロータリー・ボイス」ということを言っている。しかし、いまだロータリアンに浸透しているとは言いがたい。このボイスにはエッセンス・ステイメントという注釈がうたれている。ロータリーの魅力をこのボイスを使って分かりやすくストーリーで語ろう、というものである。このボイスは「賢明さ」「思いやり」「粘り強さ」「行動を促す力」の4つである。ロータリーの広報・公共イメージアップを図るとき、このボイスの活用は有効である。

「賢明さ」は、博識・洞察力・自信を想起させる。世界122万人からなる経営者・専門職のネットワークは多面的なものの見方かつ問題解決を可能にする。また100年を超える歴史と伝統は組織としての知恵をもっている。

「思いやり」は「超我の奉仕」に象徴されるロータリーの社会奉仕・国際奉仕(6つの重点分野)などの「他人を思いやり、他人のために尽くす」活動がある。このボイスは相手に誠実さ、親身といったことを印象づける。

「粘り強さ」は、ときに諸観的な見方がされるポリオの撲滅に1985年以來30年を超えて取り組んでいる。またインターアクト・ローターアクト・青少年交換など、青少年の育成を半世紀に渡り粘り強く推進していることも特筆される。ポリオの現在の常在国はアフガニスタンとパキスタンの2国のみであり発症数も激減し、もう少しのところまできている。長年にわたるロータリーの貢献は大きく、ロータリーを語る時相手に明確な目標意識や勇気をイメージさせる。

「行動を促す力」は、ロータリーの理念を表す「2つの標語」、「ロータリーの目的」、「4つのテスト」など、私たちが奉仕活動へと鼓舞する理念・哲学がある。現在、「マイ・ロータリー」には情報資源が満載されている。この活用こそクラブの活性化、ロータリーの「公共イメージと認知度の向上」に求められているものである。クラブのボイス、自らの職業上のボイスを創ることも良いのではなかろうか。

第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 柳生 好春

新ゾーン編成

ZONE 1: Section A: Japan (northern): 2500, 2510, 2520, 2530, 2540, 2550, 2560, 2800, 2830

Section B: Bangladesh, Indonesia, Pakistan: 3271, 3272, 3281, 3282, 3410, 3420

ZONE 2: Guam, Japan (central), Micronesia, Northern Marianas, Palau: 2570, 2580, 2590, 2600, 2610, 2620, 2750, 2760, 2770, 2780, 2790, 2820, 2840

ZONE 3: Japan (southern): 2630, 2640, 2650, 2660, 2670, 2680, 2690, 2700, 2710, 2720, 2730, 2740

■お知らせ

この度、ロータリーコーディネーター補佐であった柳生好春バスタガバナー(D2610野々市)が、イアン・ライズリー会長の任命によるロータリー公共イメージコーディネーターに就任いたしました。RPICとしての役割は即時開始となります。

前RPICの故・渡辺治夫様は公共イメージの取り組みを通じて会員増強にも貢献され、RPICの模範となる多大な貢献をされました。

■ゾーン再編と増強目標

8年に一度のゾーンの再編が発表され1年がたちました。日本は3ゾーンから2.5ゾーンになります(2019年中に移行予定)。簡単に言うと1ゾーンを35,000人にする再編です。第1ゾーンにセクションAとBが新設され、Aには分割された旧第1ゾーンの地区、Bはバングラデシュ・インドネシア・パキスタンで構成されます。第2ゾーンに旧第1ゾーンの関東圏のほとんどの地区が入り、第3ゾーンに2630地区が加わるようになります。

1月31日現在、第1ゾーン28,731人、第2ゾーン28,157人、第3ゾーン32,976人で、合計89,864人です。次回のゾーン見直しは2024年の予定ですが、その2年前の2022年までに3ゾーン奪還の目安となる105,000人を再び突破させようとの目標を定めています。

単純に計算すると、これから毎年3.5%ずつ増強できれば、5年で106,730人になります。この間クラブ数の増減などさまざまな事象が起こると予想されますが、クラブも地区もゾーンもこの「年間3.5%増強」を目標に掲げ、次回ゾーンの再編の際には3ゾーンの奪還を果たしましょう。例えば、現在40人のクラブは2022年には48人にするということになります。とてつもなく難しいことではありませんね。問題は5年間、クラブや地区が増強のモチベーションを維持することができるのかにかかっています。つまりガバナー、GE、GN、GNDがしっかり引き継いで強靱なリーダーシップを進めていかなければなりません。

更に付け加えると、特に大都市圏ほどロータリアン比率が低いというのが現実です。人口1万人当たりのロータリアン数7.03人(国内平均値)を下回っている県・地区におかれましては、合わせて特段の増強の推進をお願い致します。

第2ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 野口 英一

柳谷悦磨ガバナーより

今月のことば

命を知る者は
天を怨みず
己を知る者は
人を怨みず

文庫資料から

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

資料より

◎「ロータリーの夢と哲学～21世紀のロータリー～」
久野 薫 2018 19p
(D.2680西播第二グループIM記念誌)

◎「人類の繁栄とロータリー運動」 中村尚義 2018 4p
(D.2680西播第二グループIM記念誌)

◎「変えてはならないロータリーの基本理念
溢れている情報を整理して理解しましょう」
松田泰長 2018 1p (D.2790月信)

◎「RLI参加者テキスト(2015-2018年度版)」
RLI日本支部；翻訳・監修 2016 197p

◎「地区リーダーチームの手引き
ガバナー補佐・地区委員会委員長研修セミナーテキスト」
服部芳樹 D.2630 2018 68p

◎「震災を記憶にとどめ後世に伝える
復興支援・5年のあゆみ」
いわき平中央R.C. 2016 62p

◎「東日本大震災支援報告書」
D.2530 2016 130p

◎「8・20広島市豪雨土砂災害復興支援報告書」
D.2710 2015 76p

◎「災害支援プロジェクト報告書」
D.2660 2012 142p

◎「体験『阪神・淡路大震災』」
西宮夙川R.C. 1997 70p

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

分区	クラブ名	6月末 会員数	7月1日 会員数	1月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	例会出席率
大館・鹿角	大 館	36	36	36	1	1	0	57.43%
	花 輪	19	19	21	1	1	2	93.25%
	鷹 巣	14	14	16	1	0	2	74.90%
	大 館 北	18	18	19	3	0	1	63.16%
	十和田秋田	27	27	27	0	1	0	100.00%
	大 館 南	35	35	36	1	0	1	71.31%
	大 館 中央	17	17	17	1	0	0	84.30%
能代・男鹿	能 代	56	57	56	5	4	-1	70.37%
	能 代 南	9	9	10	1	0	1	90.00%
	男 鹿	12	12	12	3	1	0	77.80%
	二 ツ 井	9	9	9	1	0	0	66.70%
	五 城 目	14	14	14	0	0	0	67.00%
	潟 上	32	32	34	0	0	2	79.03%
	男 鹿 北	16	16	16	0	2	0	68.75%
	山 本	21	22	20	0	2	-2	92.50%
	能 代 白 神	14	14	15	7	0	1	84.29%
秋 田	秋 田	93	93	87	4	0	-6	79.00%
	秋 田 東	72	72	77	4	4	5	100.00%
	秋 田 港	37	37	39	3	0	2	91.14%
	秋 田 北	46	46	50	2	0	4	100.00%
	秋 田 南	25	25	26	1	2	1	94.00%
	秋 田 中央	37	37	40	2	1	3	86.67%
本 庄・由利	秋 田 西	12	12	16	3	1	4	66.67%
	本 庄	31	31	31	0	1	0	89.81%
	矢 島	10	10	10	0	0	0	80.00%
	仁 賀 保	9	9	9	0	0	0	100.00%
	象 潟	7	7	7	0	0	0	95.00%
	本 庄 東	21	21	21	0	1	0	90.90%
大仙・仙北	本 庄 南	9	9	9	0	0	0	100.00%
	大 曲	53	54	55	5	3	1	82.39%
	角 館	11	11	12	1	2	1	90.60%
	大 曲 南	15	15	14	2	1	-1	100.00%
	大 曲 中央	11	11	11	4	1	0	100.00%
	田 沢 湖	16	16	16	1	1	0	93.75%
横 手・湯沢	大 曲 仙 北	14	14	14	4	0	0	87.00%
	湯 沢	62	61	63	0	1	2	71.40%
	横 手	63	63	64	4	1	1	82.00%
	横 手 南	66	65	65	2	2	0	96.83%
	西 馬 音 内	16	16	16	1	6	0	67.10%
	湯 沢 南	19	17	19	0	3	2	65.79%
合 計	稲 川	7	7	7	2	0	0	93.00%
	横 手 東	13	12	12	0	0	0	88.89%
合 計	42RC	1124	1,122	1,148	70	43	26	84.11%

◆2017年7月1日 会員数 1,122名
◆2018年1月末日 会員数 1,148名

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日